

全医労保育所ニュース

「生活できる賃金を」「病院直営にしてほしい」 ～2020保育所春闘要求アンケート結果報告～

この結果をもとに受託業者と交渉

2020 春闘要求アンケート結果がまとまりました。今回、皆さんに協力していただいた回答総数は 370 人でした。(前回 409 人)

7 割近くが「生活がかなり苦しい」「やや苦しい」と回答。新たな受託業者に移行して 2 年が経ちましたが、相変わらず「人手が不足している」「賃上げが無い」「変形労働制のため賃金減額の上に労働時間は長い」「雇用継続にびくびくしながら働くのは不安だ」等の悲痛的な声が寄せられています。

賃上げ要求額は、正社員・契約社員の 7 割が 3～5 万円以上、パート・アルバイトの 6 割が 100～400 円以上でした。

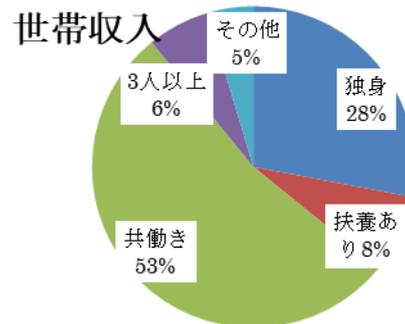
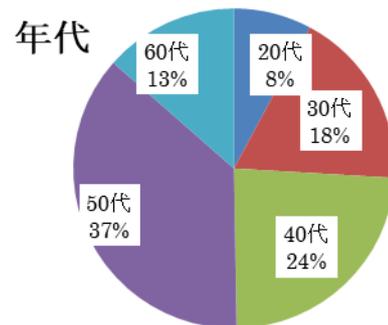
全医労はこの結果をもとに「2020 年賃金改善等に関する要求書」(ひな型)を作成。すべての独法施設内保育所設置支部は、各受託業者に対し賃金要求書を提出し、早期の団体交渉実施をめざします。(テレファックス指示第 28 号)

新受託業者からの採用が 2 割に

回答した 370 人の職種内訳は保育士が 8 割を占め 309 人、順に調理師 34 人、保育助手 17 人、栄養士 7 人、事務 2 人でした。

前回の調査に比べ、年代、世帯収入は、ほとんど変化はありませんでしたが、雇用形態は正社員が 31%から 36%に増加、契約社員が 32%から 26%に減少しました。

採用時期は 2004 年 4 月 1 日以降のピジョン採用職員が 75%から 59%と減少し、新受託業者からの採用が 6%から 21%に増加しました。経験年数は 20 年以上 20 年未満を合わせると 6 割近くとなっています。



感染症対策についての的確な対応を

国立病院機構に要請

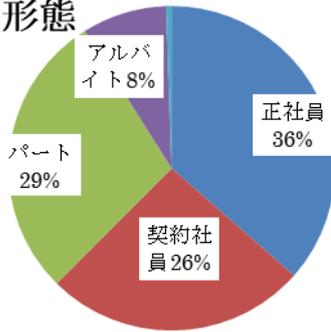
現在、新型コロナウイルスの対応について、日々状況が変化しています。

政府が新型コロナウイルスの感染拡大防止を理由に全国全ての小中高校と特別支援学校について、3月2日から春休みに入るまで臨時休校するよう要請したことを受けて、委託元である病院が受託業者に対し、病院職員で他の保育施設等に預けている子の受け入れを要請しています。しかし、病院職員が休める環境整備を優先すべきであり、院内保育所や受託業者の責任問題にも関わります。

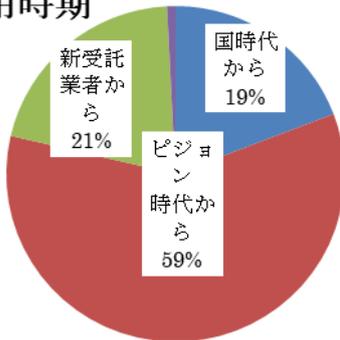
全医労は2月28日、国立病院機構に対し、園児と保育所職員の安全とともに保育所における感染症対策ガイドラインの徹底と感染症対策についての的確な対応を要請しました。

休憩については、7 割が「取れている」と回答がありましたが、実際には「休憩室はない」「保育をしながら食事をとっている」との声も聞かれ、50 人の人が「ほとんど取れない」と回答していました。

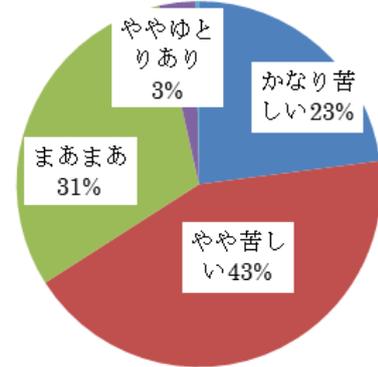
雇用形態



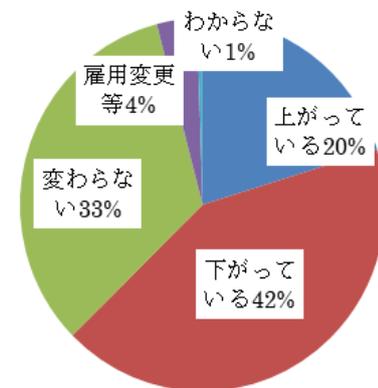
採用時期



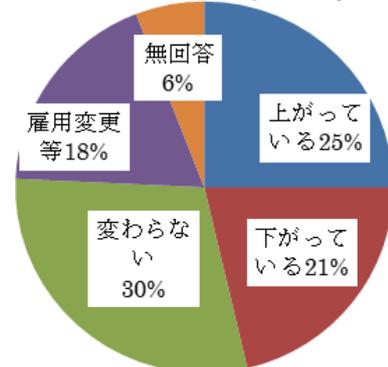
生活実感



正社員・契約社員の賃金 ピジョン時との差



パート・アルバイトの賃金 ピジョン時との差



「生活が苦しい」7割近くが回答

生活実感は「かなり苦しい」「やや苦しい」を合わせると 7 割近くにのぼり、前回に続いてまったく改善されていません。

ピジョン時から働いている正社員・契約社員の年収は、ピジョン時と比べ 4 割近くが「下がっている」と回答。年収の差もおおよそ 20～40 万の減収と回答した人が半数近くあり、最高額でおおよそ 70 万円でした。

パート・アルバイトは「変わらない」と回答した人が一番多かったものの、実際は「資格手当に差がある」「最低賃金だ」などの声もあり、同一労働同一賃金の観点からも格差の是正を求める声が多く聞かれました。

また、パート・アルバイトでピジョン時と比べ年収が「下がっている」と回答した人のうち、おおよそ 5 万円の減収、おおよそ 20 万円の減収の回答順で、最高額でおおよそ 60 万円でした。

残業代については、8 割が「支払われている」と回答。しかし、固定残業代制の園では、「計算の仕方が合っているか不明」「不公平感が否めない」などの声があがっていました。

賃上げ要求額は4万円、200円に

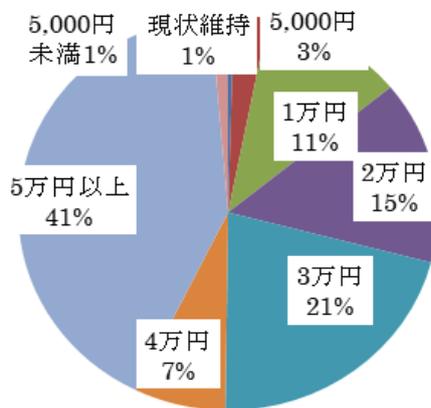
賃上げ要求は、正社員・契約社員では5万円以上、3万円、2万円の回答順でした。全体の平均は34,119円となり、各種税金等を考慮し、4万円の要求額としました。

パート・アルバイトは時給額で100円と400円以上、50円の順で、全体の平均は171円となりました。常勤同様に各種税金等を考慮し、要求額は時給200円としました。

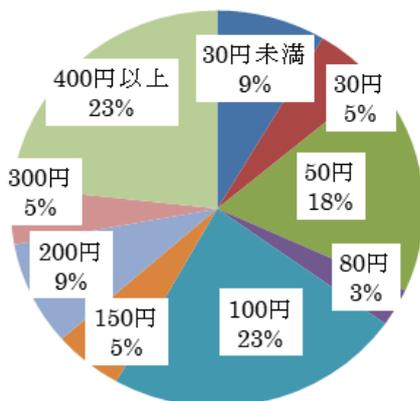
賃金については、厚労省賃金構造基本統計調査（平成30年）で平均所定内賃金の保育士193,500円と比較しても、認可外保育施設が圧倒的な割合を占める院内保育所は同じ資格をもつ保育士であるが、2万8千円低い（日本医労連2018年度保育所実態調査結果より）という実態にあります。

ピジョンの賃金水準維持はもちろん、それ以上に生活できる賃金の大幅な引き上げが求められます。

正社員・契約社員の賃上げ要求



パート・アルバイト社員の賃上げ要求



賃金の低さと雇用不安は変わらず

いまの職場で特に不満に感じることでは、「賃金が安い」「職場や仕事がなくなるのではないか」「その他」（固定残業制、有休日数、変形労働制、等々）という回答順となり、前回同様でした。

すぐに改善したい賃金に関する要求では、「基本給の引き上げ」「ボーナスの引き上げ」「退職金制度の確立」の順で変わらず、委託先が変更となりこれらが改善された保育所はごく一部にすぎません。

すぐに改善したい処遇面や運営に関する要求では、「直営化」「雇用継続」「休暇制度の充実」の順となりました。続いて「職員の欠員補充」「職員の増員」があがっており、十分な保育体制が取れていないことも問題です。

その他では、夜勤手当、休日出勤手当、駐車場代負担、慶弔休暇、時間年休、雇用契約、正職員化、受託業者との連絡体制、備品等の購入、園舎の建て替え等々の要求の声が多く寄せられました。

「GWに出勤した分の賃金が未払いだ」「出張旅費や経費の支払いに対応してもらえない」「超過勤務は調整してと言われる」「ボーナス支給日に予定通り支給されない」など、受託業者への不満や問題も多く、保育所の運営は施設の責任で病院直営とすることが一番だということが浮き彫りとなりました。

受託業者に賃上げ要求を迫ろう

この結果と皆さんの要求の声に基づき、統一要求書（ひな型）を作成しました。それぞれの受託業者に対する独自の要求も追加しながら、本部・地方協または支部から受託業者に対し要求書を提出し、団体交渉を迫ります。

生活給、専門職としての処遇改善は急務です。三者（保育所・保護者・支部）の連携で各受託業者との団体交渉を実施し、賃金と労働条件の改善を求め、安心して働き続けられる院内保育所をめざしましょう。

「直営にして安心して働けるよう守ってほしい」

職場で特に不満に感じること、すぐに改善したい賃金・処遇・運営等についての要求、その他意見や要求が延べ178人から回答がありました。保育所実態調査の自由記載欄も含め、一部抜粋して紹介します。

- * 会社の言っていることに統一性がないため、振り回されています。
- * 所定労働時間ではなく、行事以外はカレンダー通りだけ働きたい。
- * 有休が実質労働時間（月給）に含まれてしまう。
- * 無償化に伴い、認可外保育園では難しくなるのではないかと託児所になりそう。
- * 同一労働・同一賃金にしてほしい。
- * 10年以上働いているが、1年目の方と数千円しか給料が変わらない。先行き不安しかない。
- * 栄養士業務も兼務している。手当がほしい。
- * 忌引休暇がない。9月に不幸があったが、有休が無く、欠勤となった。
- * 未来を担う大事な子どもたちを保育しているのに、「保育の仕事」が安く見られていることがとても残念に思う。
- * 子どもたちの安全面を考え、園舎建て替えを早急に考えてほしい。
- * 人の命をあずかる仕事だ。統計上では人員は足りているというが、現場は手薄。土・日利用の家庭が1～2人なのに、職員は2名勤務するので、平日に人員不足となる。
- * 年々、病院が保育園に関心がなくなっているのが気にかかります。
- * 同じ資格を持ちながら、資格手当に差がある。休日出勤手当も差が生じる。
- * 園児が少なくなると、リストラになるのでは？と心配です。
- * パートも退職金制度を設けてほしい。正職員との差はあっても、勤続年数に見合うものがほしい。
- * ピジョンから移行の際に給与水準を下げない約束で契約しましたので、年収は変わりありません。しかし、今年度は500円の資格手当がついただけで、時給のアップはありませんでした。
- * 給与やボーナスが、手違いという理由で、時々支給日に入らず、こちらから問い合わせないと連絡がない。
- * 調理業務は国立の頃から全く変わっていません。しかし、園児の食器や調理器具の破損などでの買い替えは、会社は応じてくれず、全て病院持ち出しになっています。
- * 「昇給あり」という条件だったのに、1円も上がらなかった。
- * ピジョンの時と比べると、精神的にかなり楽になったが、2年目の4月に賃金は上がらなかった。ボーナスもせめて4カ月くらいはほしい。でも、いろいろ要求をして、“もう、更新しません”と言われてしまっても困る。
- * 会社そのものを信用できない。誠実さが全く感じられない。契約もいい加減で、ひと言の打診もなく、月給を減らされた。ミーティングも必要ないとされているので、保育士間での情報共有ができていない。保育士はただのコマだと思っているようなので、いつ解雇（契約切り）されるのか不安だ。
- * 基本給、ボーナスを引き上げてほしい。（せめて引かれて20万はほしい）
- * 余裕のある生活がしたい。
- * 60歳定年を目前とし、“終の棲家”と思っていたピジョンが撤退し、新受託業者の3年契約も確定となった今、不安しかない。
- * 雇用継続が一番の要求です。安心して働ける職場を。
- * 子どもを預かる仕事であるため賃金をあげるべきだと思う。仕事量・内容と給料が見合っていない。
- * 15分前出勤を強制され、少しでも遅れると「遅い！」と言われる。しかも15分前に出勤しても給料は支払われていない。
- * ピジョンからの賃金を保障すると約束したにも関わらず、明らかに賃金が下がっている。保障したのは、ボーナスだけ。会社の考え方は都合が良すぎる。
- * 子どもを預かる仕事なのに給料が低すぎて働く意欲が出ません。

- * 保育士が足りていないが、全く後補充されないままである。事故があったらどうなるのか…不安で、心も身体も疲れる。
- * ピジョンの時は土日に働いたら、必ず代休（有給）を平日に取っていたが、労働時間がノルマ制なので、休みが取れない。取れたとしても、給料が安くなる。
- * 毎月、20～30時間の超勤をしておかないと給料に反映されない。平日、超勤をしても、ノルマ制なので超勤をみなされない。心も身体も疲れる。
- * 住宅手当をつけてほしい。
- * 職員の増員をしてもらいたい。ギリギリの状態なので、子どもの人数が減るまで残業し、定時で上がれない職員がほぼ全員で、負担がかかっている。
- * 保育士2名不足のまま、ずっと補充してもらえず、子どもたちの安全・命を守るという上で、会社が危機感をもって対応してくれていない。この体制で事故やケガが起これたら、会社はどう責任をとるのか。
- * 3年契約更新の園が、他の業者が変わったりすることで、情報がバラバラになったりしないよう、組合を通じての情報交換、共有を続けていってほしいと思います。直営を望みます！
- * 受託業者が今年度で撤退し、また委託先が変わろうとしている。このままでは、雇用が不安定であり、これからのくらしがどうなるのか、見通しが立たず不安である。
- * 受託業者が株式会社になり、職員の入れ替わりが激しく、求人を出しても来ない。3月末には、何人残るのか不安。
- * 給料、ボーナスも少なく、他へ転職する人もいる。
- * 調理師だから実労働時間が短いからだという理由だと思うが、常勤職員になれない。カレンダー通りの出勤では、生活がきつい。
- * 勤務中に足を骨折して労災の申請をしたが、本社に問い合わせても、担当者になかなかつながらず、折り返しの連絡をお願いしても、かかってこない。担当者が辞職されて、何人も変わって、手続きが全く進まない。など、事務対応に無責任さを感じる。
- * パートだが、ピジョン時と比べて年収でおよそ2割減となっている。
- * パートは何年経っても処遇が改善されない。
- * 継続雇用された場合でも、会社の保育目標や理念によっては、それまで積み上げてきた保育をいちから変えなければいけなかったり、保育案などの書類のかたちが変わってしまい、負担が増えてしまう。
- * 子どもの命を預かっている仕事なのに、その地位が低く、楽な仕事だと思われているが、時代の変化で保育現場は日々大変になっている。
- * 今後の園児の数で、職場での仕事が継続になるか不安です。
- * ぜひ、病院直営にしてほしい。賃金に関しても、やはり保育士はまだ低いと思う。生活していくためには、大好きな仕事もやめなくてはいけないという人も多いと思う。保育士がいなければ、園自体の運営も難しくなると思う。賃金アップをしてほしい。
- * 変形労働制を見直してもらいたい。ピジョンの時の勤務体制の方が働きやすかった。
- * 時給は、ピジョンの時と変わらないが、土・日・祝出勤手当が無いので、収入は減っている。
- * パートは、年休を1年間で使ってしまわないといけなくて、余った年休は積立にしてほしい。
- * ピジョンからの賃金は守られているが、超勤があっても時間調整するように言われる。
- * ピジョンからいまの会社が変わったのは2年前。その間、消費税は上がり、他の税もあがり、物価も上がっているのに、なぜか賃金は下がっている。保育士の賃金底上げのために、国から調整手当が支給されているはずなのに、実際に労働している私たちの手元には届いていない。不満ばかりだ。
- * 退職金制度を作って欲しい。（長く続けていても、金銭的に何のメリットもないのは、おかしい）
- * 直営化になれば、職員の離職も減り、保育の質の安定につながると感じている。
- * 駐車場が遠い。駐車場代が高い。
- * 委託2年目。相変わらず横暴な委託先に振り回されています。何事も後からの報告。子どもをないがしろにしている運営。これでは良い保育などできるはずがありません。

以上（一部抜粋）